

消防職員特別教育

水難救助研修を実施しました

夏の行楽シーズンを控え、様々な水難事故や台風、集中豪雨等による災害を見据え、水難救助研修を実施しました。本研修は令和2年6月29日から5日間、救助隊員を対象に実施し、関係各位の御指導・御協力により無事終了しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、感染防止対策を徹底し、安全に課程を修了する事を最優先に考えて実施しました。

内容は初日に「水難救助概論」、「水難救助における安全管理」の講義後、水泳実習を兼ねて、資器材を使用しての「溺者救助」を実施しました。2日目以降、水面上における「静水救助」、「流水救助」また水中における「潜水救助」の実技訓練を実施しました。基礎的な実技訓練や各種救出方法の習得、水中での救助工具取扱い訓練などを取り入れ、幅広い内容となりました。

特殊環境下での危険性を理解し、本研修で学んだ救出方法等を今後の活動に活かし、水難事故防止の予防の取り組みなど、今後の活動へ活かして頂きたいと思っております。

1 期 間

令和2年6月29日 ~ 令和2年7月3日

2 場 所

山梨県中央市今福1029番地1

山梨県消防学校

水難救助訓練施設（起流発生装置を備えた25mプール、深さ8mの潜水プール）

3 内 容

水難救助に関する知識・技術

4 修了者

8消防本部21名



入校式



水泳実習



水面救助（講師：ダイビング ベル）



水面救助（講師：ダイビング ベル）



流水救助（講師：峡南消防本部）



着衣泳・水面救助（講師：ダイビング ベル）



潜水救助（講師：ダイビング ベル）